

小児筋電義手 研修会(第1回)

開催日 平成31年2月25日(月)～26日(火)

場所 国立障害者リハビリテーションセンター
本館4階大会議室 (埼玉県所沢市並木4-1)

■筋電義手総論

国立障害者リハビリテーションセンター

総長 飛松好子

■先天性上肢形成不全児の訓練受け入れと筋電義手訓練のあり方

兵庫県社会福祉事業団 総合リハビリテーションセンター

所長 陳隆明

■先天性上肢形成不全の発生機序と日本における小児筋電義手の実態

東京大学大学院医学系研究科 リハビリテーション医学分野

教授 芳賀信彦

※プログラムの詳細は裏面をご参照下さい

日本では欧米先進国に比べて小児筋電義手の普及が遅れています。

先天性上肢形成不全などのお子さんをもつご家族の中には、小児筋電義手の訓練を希望しても、その機会に恵まれないご家族がいます。その原因は、小児筋電義手に精通している人材が少なく、小児筋電義手の訓練拠点が限られており、遠方に住むご家族の通院が困難であるからです。

本研修会では、実際の小児筋電義手訓練の進め方や、児に対するサポート、取り扱う義手のメンテナンス、国内外の筋電義手の現状や支給制度などについて学んでいただき、小児筋電義手の普及のために活躍していただける人材の育成を目指しています。皆様のご参加をお待ちしております。

■プログラム(予定)

2月25日(月)

- 09:30～ 受付・オリエンテーション
- 10:10～11:10 筋電義手総論
国立障害者リハビリテーションセンター
総長 飛松 好子
- 11:20～12:20 補装具費支給制度
厚生労働省 社会・援護局障害保健福祉部企画課自立支援振興室
福祉用具専門官 秋山 仁
- 13:20～14:50 先天性上肢形成不全児の訓練受け入れと筋電義手訓練のあり方
兵庫県社会福祉事業団 総合リハビリテーションセンター
所長 陳 隆明
- 15:00～16:30 兵庫リハで行っている筋電義手訓練と児に対するサポート
兵庫県立リハビリテーション中央病院 リハビリ療法部 次長
作業療法士 柴田 八衣子

2月26日(火)

- 09:00～10:30 先天性上肢形成不全の発生機序と日本における小児筋電義手の実態
東京大学大学院医学系研究科 リハビリテーション医学分野
教授 芳賀 信彦
- 10:40～12:10 東大病院で行っている筋電義手装着訓練の進め方と小児筋電義手訓練の中で
取り扱う義手の対応
東京大学医学部附属病院 リハビリテーション部
(株)田沢製作所
作業療法士 野口 智子
義肢装具士 柴田 晃希
- 13:10～14:10 海外の筋電義手の使われ方
国立障害者リハビリテーションセンター研究所 義肢装具技術研究部
副義肢装具士長 中村 隆
- 14:20～15:20 様々な義手、自助具の使用
国立障害者リハビリテーションセンター病院 リハビリテーション部
作業療法士 中川 雅樹
- 15:30～16:30 先天性上肢形成不全児の運動療法
国立障害者リハビリテーションセンター病院 リハビリテーション部
運動療法士長 樋口 幸治

※詳しくは、ホームページをご覧ください。

■受講対象: 小児筋電義手や補装具制度に関する業務に従事または関心がある医師、作業療法士、ソーシャルワーカー等の病院職員、義肢装具士、技術者、エンジニア等の義肢製作関係者、及び身体障害者更生相談所、地方公共団体等の職員

■受講料 : 1,000円(初日に現金徴収します。)

■申込期間: 平成30年12月7日(金)～平成31年1月11日(金)
定員30名(お申し込み多数の場合、受講いただけない場合がございます。ご了承ください。)

■申込方法: 国立障害者リハビリテーションセンター支援機器イノベーション情報・支援室ホームページ(下記URL)にアクセスし、必要事項をご記入の上、電子メール又はFAXでお申し込みください。 URL: <http://www.rehab.go.jp/innovation/events/>